

2018ながの発達障害啓発週間

「結」プロジェクト

4月2日(月)～8日(日)

自閉スペクトラム症をはじめとする発達障がい(*1)について、長野県民の皆さんに関心を高めていただくとともに理解を深めていただくため、世界自閉症啓発デー(*2)や発達障害啓発週間(*3)の機会を捉え、JDDnet ながの(*4)では親・家族の会や長野県等と協力して啓発活動「結」プロジェクトを行っています。長野県発達障がい者支援シンボル・マーク「結」(*5)にメッセージを書き込み掲示する参加型のイベントです。

お近くの会場↓の「結」に応援メッセージを書いて
ボードに貼ってください。



佐久	▶佐久圏域内病院(3月中旬より掲示) ▶特別支援教育士 森田美智子氏講演会「親子のより良い関係づくりのために」(佐久市市民創錬センター)4月8日開催 ▶発達障がいサポーター養成講座(佐久市佐久平交流センター)4月7日開催
上小	▶上田市ふれあい福祉センター管内
諏訪	▶高島城ブルーライトアップ(諏訪市)4/2 ▶茅野市民館 啓発展示 3/19～4/15、ブルーライトアップ 4/1～4/2 LIUB 関連企画：リズムセッション・点灯式・アートワークショップ 4/1 ▶ひとつぶの麦ライトアップ(下諏訪町)4/1～4/8 ライブ・点灯式 4/1
上伊那	▶伊那中央病院 伊那中央病院ブルーライトアップ4月2日開催
飯伊	▶飯田市役所ロビー
木曾	▶上松町公民館 ▶中原健太郎作品展 同時開催
松本	▶松本合同庁舎 ▶松本市役所 ▶なんぷくプラザ ▶穂高健康支援センター ▶安曇野市学習支援センターみらい ▶塩尻市市民交流センターえんぱーく
大北	▶大町市役所 ▶松川村役場 ▶池田町総合福祉センター ▶白馬村役場 ▶小谷村役場 ▶大町合同庁舎 ▶鈴の音ホール ▶市立大町病院 ▶大町市総合福祉センター
長野	▶市町村役場(場所未定) コラボ企画：善光寺ブルーライトアップ 4月2日開催6時30分点灯 ▶若里文化会館ホール アート展「私の伝えたいこと」4/2～4/7 又村あおい氏講演会4/7
北信	▶イオン中野店

上記▶会場でメッセージをボードに貼ることができます。

予告なく会場の変更や追加がある場合があります。できるだけ JDDnet ながの HP で確認の上ご参加ください。

(*5) 長野県発達障がい者支援シンボル・マーク「結(ゆい)」

平成24年度に制定した、長野県の発達障がい者支援シンボル・マークです。ライトブルーの色は、世界自閉症啓発デーのシンボル・カラーであり、鳥は山を越えて正しい理解が県内中に広がるようにという願いが、紐を結んだ形は年代や分野を超えて関係者や県民が結びつくようにという願いが込められています。

主催 日本発達障害ネットワークながの(JDDnet ながの)

後援 長野県 長野県教育委員会



(* 1) 発達障がいとは

発達障がいには自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症(ADHD)、限局性学習症(学習障害)、その他これに類する脳機能障害などがあります。発達障がいは、生まれつき脳の機能の一部に問題があつて生じますが、すべての子どもたちは、いろいろな可能性と個性を持って生まれてくるものであり、発達障がいもそうした生まれながらの可能性や個性の1つと考えています。

発達障がいといっても状態像は多様です。また、同じ診断名でも、子どもの個性や、発達の状況や年齢、置かれた環境などによって目に見える症状は異なります。彼らのよりよい人生を確かなものにする意味でも、早期からの専門的な療育や支援が必要です。

「障がい」という言葉は、成長の中で「困ること」が生じる場合につけ加える言葉です。人々が発達障がいを正しく理解し、その人が「困ること」をしっかりと把握できることで、発達障がいの人がよりよく自分らしく生きていけることとなります。

(* 2) 世界自閉症啓発デーとは

平成 19 年に国連総会において、カタール王国王妃の提案により、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。



(* 3) 発達障害啓発週間とは

平成 20 年度、世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が、毎年4月2日から8日を発達障害啓発週間とすることを決定しました。全国各地でこの期間、発達障害について、広く啓発する活動が行われています。発達障害を知っていただくこと、理解していただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながるものと考えています。

(* 4) 日本発達障害ネットワークながの(JDDnet ながの)とは

全国組織の日本発達障害ネットワーク(JDDnet)と連携し、県内の発達障がいに関わる様々な立場の人・団体などをつなぎ、発達障がいの理解や支援を進めるネットワークとして平成 25 年に発足しました。

JDDnet ながのの運営は医療・教育・福祉等の専門家である理事が行っており、長野県自閉症協会、長野県 LD 等発達障害児・者親の会よつ葉の会、長野県臨床心理士会、長野県言語聴覚士会、日本臨床発達心理士会長野支部、特別支援教育士 S.E.N.S の会長野支部会が正会員として活動しています。セミナーの開催や会報の発行、ながの発達障害啓発週間「結」プロジェクトの運営とそのためのチャリティセミナーを行っています。

サポート会員はどなたでもなれます。寄付も受付けております。
ご協力いただける方はホームページよりメールにてお問合せください。

<https://jddnagano.jimdo.com/>

jddnagano@gmail.com

JDDnet ながのは会員の会費とイベントの収益で運営している非営利団体です。